

颯 さっそう 爽

颯爽…気持ちよいようやざりつとしたさまの意味で、若高生をイメージしています。



2年職場体験



1年フィールドワーク

VOL.

86

2017.2.28

Contents

PTA活動報告	2・3
行事紹介	4
卒業生へ贈る言葉 (20年の先輩たちより)	5
思い出の1ページ (卒業生クラスより)	6・7
表彰・生徒会長あいさつ	8
生徒会役員紹介	

平成28年度 宮城県高P連大崎支部秋季研修会



11月22日(火)色麻町農村環境改善センターにて平成28年度高P連大崎支部秋季研修会が開催されました。プロジェクターを使用しての高P連全国大会(千葉大会)の報告では、写真も豊富で楽しい様子がよく伝わってきました。次に、涌谷高校と松山高校からPTA活動についての話題提供がありました。涌谷高校からは積極的に進路行事を運営した報告がありました。また松山高校からは、多くの保護者から協力を得るための実践報告がなされ、大変参考になる話題提供となりました。

講演は、宮城県生涯学習課・社会教育専門監の菅原一矢氏の「地域のひとつ・もの・こととの関わりによって若い方が密かかれる」と題しての講演でした。子どもを取り巻く環境の変化(特に震災後)から、青少年期にとって重要な「自分探し」がしにくくなり、地域作りにも影響を与えているというお話でした。中でも、震災後、女川中学校の生徒たちが石碑建立に向けて話し合いを重ね、行政をも動かしていくドキュメンタリービデオは、会場中が涙にうるむものでした。とてもよい研修会となったと思います。

平成28年度 PTA地区懇談会の記録

去る6月25日(土)に、本校を会場としてPTA地区懇談会が行われました。(①人数、②話題・要望)

○岩出山

- ①2人
- ②特になし

○加美

- ①0人のため開催せず

○古川南・古川西

- ①3人
- ②
- ・昼頃に岩高生(女子)が登下校しているのを見かける。
- ・息子が仮病で家に帰ってくる。引き止めてもらいたい。

○古川東・北

- ①4人
- ②
- ・備蓄品の配布は、カロリーメイトだけなのか?他の水などの消費期限は大丈夫なのか。

- ・娘が確実に7時重に寝るように部活動終了時間を考慮してほしい。駅までの道のりが暗く、また駅構内も人が少なく非常に不安である。四月からの改善が見られない。
- ・部活動などでの生徒の変化、休み等の情報は担任についているのか。
- ・LINEのグループチャットには、教員は入っているのか。
- ・JIBの顧客情報漏洩問題で、学校は大丈夫か不安。何もなくても報告がほしい。
- ・担任の携帯番号は生徒に教えているのか。緊急の時にはどうしたらいいのか(学校のない日、時間外のときなど)。

○鳴子

- ①3人
- ②
- ・野球部に所属している。普段の指導に感謝している。編み物も楽しみ。

「1年間を振り返って」



PTA会長
鎌田 直子

今年度のPTA行事も無事終了することができました。これもPTA役員をはじめ各自の皆様の先生方の多大なご支援・ご協力があつたからこそと心より感謝申し上げます。

1年間を振り返ってみますと、PTA活動を通してたくさんの方との出会いがあり、活動の取り組みや話し合いの場がありました。私では思いもつけない発想や意見があり、その気づきや学びは私にとってとても貴重な経験だったと感じております。

また、昨年より選挙の投票権が18歳に引き上げになり、初めて投票された子供たちもいたと思います。大げさかもしれませんが、自分の判断で世の中が決まることがあり、無責任な考えや行動では済まされないことがあります。子供たちにもその自覚を持ってもらうために、我々保護者と先生方、そして地域の皆様方と一緒に子供たちを見守り成長させていかななくてはなりません。そのためには、まずPTA活動へ積極的に参加して頂き、会目向上、または先生方との交流を深めていくことだと感じています。今後も子供たちもより良い高校生活のためにも、PTA活動への御賛同・協力を宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、役員、会員の皆様、先生方には大変お世話になりました。誠にありがとうございます。

「挨拶と笑顔を大切に」



校長
千葉 律之

城山にも暖かな日差しが感じられる季節となりました。3年生の皆さん、卒業おめでとうございませう。あつという門の3年間だったのではないのでしょうか。私が1年間を振り返ったとき、その流れの速さに驚きながらも、この若山高校で夫に恵まれた時間を過ごすことができたと思いがこみ上げてきます。春、四月に赴任して参りました。貴重な体験をさせてくださった皆さんや地域の皆様とお目にかかることができ、保護者の皆様のお話を伺うことができました。そして卒業する生徒諸君もたくさん話をすることができました。

卒業に際し、皆さんに期待と不安が胸がいっぱいだと思います。これからは自らを律していくときです。自分の努力次第で可能性は無限に広がります。夢を叶えるための努力を惜しまないで、時間を大切に、一度と返ってこない今日の目を、この一瞬を大切にしていってほしいと思います。これから長い人生、辛いこともたくさんあると思いますが、どんな時も若山高校で学んだ明るい挨拶と笑顔をお忘れずに頑張ってください。あなたのその明るい挨拶と笑顔は周りをきつと幸せにしてくれます。どんなときでも勇気と自信をもって新しい道に進んでいってほしいと願っています。

報告 進路対策委員会

6月25日(土)に保護者進路説明会を開催しました。全体会に加えて、就職コース、専門学校コース、大学・短大コース、進路準備コースの4つのコースに分かれて講演を行いました。各家庭で将来の話をするためにも、多くの保護者の方に参加して頂き、進路について話をする時間を子供と作るのをお待ちしたいと思います。



報告 健全育成委員会

健全育成委員会では、マラソン大会のパンとスポーツドリンクの配布を手伝っていただくイベントを毎年行っています。生徒のみならず走り終えた頃に配布します。子供たちの一生懸命走る姿が見られてとてもよかったという感想を毎年多く寄せられます。



報告 調査広報委員会

調査広報委員会では、この風爽を年2回発行しています。主に写真選定やレイアウトの考察などを中心に年に数回(1時間程度)集まり、楽しみながら行っています。

1年間の学校の行事などを詳しく知ることでもでき、また写真選定を通して生徒の様々な活動の様子やそのときどきの表情も知ることが出来ます。一緒にお茶菓子を片手にやりませんか?大変やりがいのある楽しい委員会です!



修学旅行

本校2年生が12月4日、7日の4日間、修学旅行へ行きました。今年は、関西方面（京都・大阪・奈良）で、歴史的文化に親しみ、ともに、ユニバーサルスタジアムジャパンのアトラクション施設等では、高校生活の思い出作りができたと思います。また、自主研修では、友達との協力の大切さや、自分で行動することの楽しさを学んだものとなりました。



秋の行事 マラソン大会 の様子



卒業生へ贈る言葉 (3学年の先生たちより)

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。4月に始まり気づいたらもう卒業。こんなにも1年があっという間に過ぎてしまったことは、これまでなかったと思います。今年度は体育館の改修工事によって、行事などの日程がこれまでとは異なり準備など大変だったのにもかかわらず、クラス全員がまとまり、一生懸命取り組んでくれてとても嬉しかったです。さらに嬉しかったのは、11月末には全員進路が決まったこと。そして気づけば卒業まであと少し……。誰も居ない教室を眺めながら、時間が止まってくれたらいいのに感じていました。4月にはもうそれぞれの道を歩んでみなさんの姿を楽しみな反面、寂しさもあるのが正直な気持ちです。これからはもっと大変な事も待ち受けていると思いますが、高校時代の事を思い出し、前向きに頑張ってくださいと思います。 藤武麻衣子

3年生へ 卒業おめでとうございます。新たなスタート地点に立ち、それぞれの道へ進むことになります。これから生活していく中で、これまで以上に辛いことや嫌なこと、不公平なこと、乗り越えなければならないことがあります。逆に、うれしいことや楽しいこと、やりがいのあることなどもたくさんあると思いますが、何よりも健康第一で生活してほしいと願っています。 矢内 雄一

卒業おめでとうございます。いろいろな出会いがある。ちょっと苦手な人や意見が合わない人など人にはみなそれぞれに違った持ち味がある。一人として全く同じということはない。 山内 博法

卒業おめでとうございます。就職する人は、高校生のときとは比較できないほど忙しく大変な日々を過ごすことになるでしょう。進学する人は、高校のときよりも勉強が難しくなり、勉強する時間が嫌でも増えると思います。どんな困難にも、簡単に諦めることなく、できる限りの力を尽くして頑張ってみてください。今後の活躍を祈っています。 工藤 孝哉

岩高を卒業し、新たな目標に向かって進んでいくみなへ。「意志あるところに道は開ける。」アメリカの偉大な大統領リンカーンのことばです。自分の目指すものに向かって努力してきたことを忘れずに前進してください。困難な道であっても、それをやり遂げようとする意志があることにより道は開けます。希望と勇気を持って進んで行ってください。 八段真樹子

新しい世界に旅立つ3年生諸君！ まず、新しい友人関係を築いてください。ほどよく距離を保ち、長く付き合える友人関係を築いてください。きっと、苦しい時、あなたの強い味方になってくれるはずです。 進路指導部長 藤島 暉

“卒業生へ贈る言葉”を書きながら実感する。ほんとは卒業するんだ。途端、喜び、寂しさ、誇り、悲しみ、様々な思いが溢れる。色々なものをくれたんだな、と分かる。伝えきれないな、と思いつつ、でも、書く。「本当に、ありがとう。頑張れ！」 西脇 爽気

卒業生の皆さん、一年間ありがとうございました。新しい環境での生活はいろいろあるものです。「すべてが良いこと」ということはない。「すべてが嫌なこと」ということもない。過去には戻れないので今を生きてください。 佐藤 重吉

行事紹介

第52回政宗公まつり



9月11日(日)に開催された政宗公まつりに、今年度も全校生徒で参加しました。途中雨に降られることもありましたが、まつり最大のイベント伊達武者行列での平鬼や少年少女剣士隊などの活躍に加え、吹奏楽部とOB・OGによるミニコンサート、また、給水所での麦茶の配布や本陣での伝統文化部による米吉へのお茶・菓子振る舞いなどサポート役としても大いにまつりを盛り上げ、無事に終えることができました。

総合的な学習の時間 「悠備館 (You become) タイム」



本校で実施している「総合的な学習の時間」も後半に入り、前期よりもよりレベルアップした内容に取り組みました。2年生の職場体験学習を始め、各学年ともに、社会に出てから活かせる内容となっているということが「総合的な学習の時間「悠備館 (You become) タイム」」の最大のポイントです。

